

御殿場

# 十字の園

(題字 鈴木生二)

2011  
No.195号

10

発行／総合福祉施設  
御殿場十字の園  
施設長 宮島克利

〒412-0023 御殿場市深沢1465の1

TEL 0550-83-1999

FAX 0550-82-5189

<http://www.jyuji.ne.jp>

e-mail ; [info@g.jyuji.or.jp](mailto:info@g.jyuji.or.jp)

印刷／岳麓印刷株式会社

(聖句)喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい(ローマ12:15)



2011年9月2日『100歳のお祝い』若林洋平御殿場市長訪問

イルド

理事長 平井 章

昭和四七年に、有吉佐和子の「恍惚の人」が出版され、翌年、森繁久彌主演で映画化されたのを覚えている方も多いでしょう。認知症のことをいち早く扱った作品で、家族介護の実態を垣間見るものです。四〇年経っても認知症介護の困難さは変わらぬ課題でしょうか。三世代同居の時代、面倒見る(介護)は家族、それも嫁だけでした。老人ホームに入るのは特別な事情のある場合だけです。

妻が急死して認知症が進んだ舅の立花茂造は、息子や孫の名前も忘れても、「昭子さん、お腹が空いた」「昭子さん、おしっこ」と、嫁の名前だけは覚えています。生きる手段、わが身を守るための本能なのでしょうか。

「認知症治療新薬三種発売」「認知症根治するワクチン五年後に製品化も」の記事を目にしました。家族や嫁の立場で想像してください。どう思いますか。次に、自分のこととして考えると、どう思いますか。

## ワーク・ライフ・バランスを考える

御殿場十字の園 施設長 宮島 克利

ワーク・ライフ・バランス（WLB）とは「仕事と生活の調和」と訳され、働きながら私生活も充実できるように職場環境などを整えることをさします。今さらですが、最近になってこの言葉を知り、改めてWLBについて、考え、共有を図っていく重要性を感じております。

前号にも書かせて頂きましたが、利用者の方の多様性に因應するためには、職員の多様性もとても大事であります。画一的ではなく、職員にも多様性があることを認め合い、それを活かすことが重要です。それは、性別、年齢、家族構成などに限りなく、多様な職員層であることでもあります。もちろん、就業継続できることよって、キャリアを蓄積することで、質の高いサービスにつながります。そのためにはWLBを通しての職場定着の促進は重要なテーマであります。

とはいえ、法人としては、以前から育児や介護休業等に関し制度化しており、「次世代育成支援対策推進法」に基づき、第二回目となる一般事業主行動計画を策定しております。当施設でも、昨年度から夜勤免除や育児短時間勤務の制度などを使って就業継続している常勤職員は、現在四名おります。今後ますます勤務形態も多様化してくるでしょう。そこで、改めて、WLBのねらいについて整理するとともに、共有化や多方向からご意見を頂き、さらにその取り組みの充実を図っていききたいと思っております。

WLBのねらいは、「ゆとりを持って働く」ことや「仕事も大事だけど私生活も大事」といった具合に分けて考えてしまうことと少し違います。一般事業主行動計画では、「職員が仕事と子育てを両立させることができ、職員全員が働きやすい環境

## 節電への取り組み

介護老人福祉施設 施設相談員 猪越 貴史

東日本大震災の影響で、東京電力管内では一五％節電の取り組みが始まりました。特別養護老人ホームなど高齢者施設については、節電対象施設になっていませんが、御殿場十字の園では節電対策として、「グリーンカーテン」を二階・三階の東側のベランダに設置しました。施設東側はガラス張りが多く明るいのですが、夏場は日が差し込んでとても暑くなります。



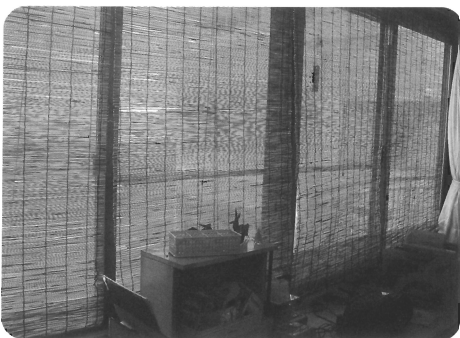
プランターには、「ヘチマ」「きゅうり」「ゴーヤ」といった種類が植えられています。六月初め頃から設置し、きゅうりやヘチマに関しては実が成り始めていますが、まだまだ日差しを和らげるにはもう少し時間がかかりそうです。

また、グリーンカーテンを設置することで、入居されている方にとっては、育てる楽しみ・採る楽しみ・食べる楽しみと

なっています。毎水をあげ、実の育ち方を観察することが日課になっている方もいます。

他にも、日差しが強い部屋にはすだれやよしずの設置、寝具や衣類等の調節、冷房の基本設定を二八℃に設定するなど、入居されている方の体調に配慮しながら、節電に向けての取り組みを行っています。

これからも暑さにめげず、引き続き節電対策に取り組んでいきたいと思っております。





をつくることによつて、全ての職員が無理なく各自の持てる能力を十分に発揮できるようにするため」と定めております。単に私生活と仕事の両立が目的ではなく、その結果、働きやすい環境となり、全ての職員が十分能力を発揮できることであります。言い換えると「仕事と私生活の相乗効果」があることが重要です。このことは、育児や介護など限った時だけではなく、公休や年次有給休暇に関することを含め全般的にいえることなのではないでしょうか。

痛ありとの結果でありました。三割の職員が腰痛ありというのは、大変深刻な問題です。職員配置や業務の見直し、介護技術の向上、予防体操の充実など、今以上に複合的に取り組む予定です。ただ、職場内の取り組みだけでは限界があります。全体のうち何らかの腰痛対策を講じている職員は三二名おりました。ウォーキング、ストレッチ、ヨガ、体操、ジムに通うことなどです。是非、他の職員もWLBの視座を持って取り組んで欲しいと願います。

現在、子育て世代が多く、また、重要な役割を担っており、その支援は重要課題であります。しかし、WLBは一部の特別な場合だけではなく、全職員に関わり合うことです。WLB支援が好循環に転換していくよう、促進していくとともに、お互い様という組織文化を醸成していきたいと思えます。そして、その先にあるのは、いつも利用者の方の安心、豊かな暮らしであります。

## 生き生きクラブの活用を願って

施設介護支援専門員 田代 みどり

「張り合いを持って生活したい」と思うのは、いつでもどこでも、幾つになっても持ち続けていたいものです。各々が自分らしい生活を送れるよう、寄り添う職員が個性を尊重して社会資源を引き出し、活用できるようにになったら、何か見えてくるかなと考えていました。二月に「生活を充実させていく為に出来る事は？」の問い掛けに利用者の方の意向と職員が一緒にやってみたい活動のアンケートを取らせて頂きました。そこで感じたのは、皆「何かしたい」という想いを持っていて、それをどう具現化しているんだなという事でした。

- ・レクリエーションをする日程を予め組んでいく。
- ・懐かし映画館を開く。
- ・趣味を同じにする方が集まって作品を作り展示していく。
- ・個人の要望に添った外出がもっと出来たら
- ・等々です。

そんな声に後押しされて作業療法士の橋本さんと七月から「できる事から始めよう」と映画鑑賞と絵手紙作成を実施してみました。利用者の方の懐かしんでじっと見入る姿。「また何かやってね」の声。筆をとり自分なりに彩色していく様。風が少しは吹い

てきたかなと。まだまだ何をどう繋げていけばいいのか手探り状態ですが、「生き生きと暮らしていけるよう」ささやかな楽しみを続けていければと願っています。人材は豊富にあります。皆さんの声を反映してお互い高め合い、喜びを見い出していきけるようこれからの導き、よろしく願いします。



## 夕涼み会

夕涼み会実行委員長 鈴木 卓



た。皆さん盆踊り・模擬店の食べ物を楽しまれていたようでほっとしました。今年の盆踊りでは、櫓の周りで踊られていられる方が多く、盛り上がり過ぎていました。式典の終わりを締める花火も出来、最後まで雨に見舞われることなく無事に夕涼み会を終えることが出来ました。



七月二十八日、夕涼み会が行われました。開催直前まで天候が怪しく空模様にも悩まされましたが「今年こそは屋外でやりたい！」という願いが通じ、屋外開催が出来ました。

## 第四〇回 園遊会

園遊会実行委員長 土屋 恵美子



り、そこから出されたいろいろな案を元に、試行錯誤をしながら、当日の開催を迎えることが出来ました。実行委員はもちろん、それ以外の職員も快く手伝ってくれました。またアトラクションに参加してくださったボランティアの方々も数カ月前から準備をして下さいました。本当に感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。

今年、御殿場十字の園四〇周年記念の節目の年であり、今までと全く違った園遊会を行うという試みで、職員一同半年前からあつま

## ケアハウス

### 御殿場アドナイ館

#### かき氷のおやつ会

八月十九日の午後は、昨日までの猛暑がウソのようなしのぎやすい曇り空の日でした。ケアハウスでは初めてのかき氷を食べる会を行いました。準備したものの氷、いちごシロップ、抹茶、あずき(缶詰め)、コンデンスミルク。これらの材料のほかに、肝心の氷かき器は、くるっちゃんさんから借りました。

氷は二・三センチメートルくらいの固まりです。器械の真ん中に氷をいれる丸筒があります。五、六個の氷を入れ、上から押さえるようにすると電動でカッターが動き始め、下の受け皿に削られた氷が盛られていきます。入居者の方々にもガリガリと作ってもらいました。

氷の山の上にトッピングをお好みでかけて食べました。小豆(アズキ)と抹茶の組み合わせが一番人気でした。口の中の冷たい、冷たい感覚が昔懐かしい夏の日を思い出しました。今から六十年ぐらい前のあの頃は、かき氷は貴重なおやつでした。今またリバイバルしているようです。暑さを忘れる楽しいひと時でした。また近いうちにやりたいね!と一言。

(白井礼子)





〈ボランティア紹介〉

ボランティアを通じて感じた事

塩崎 早苗

結婚を機に三月に御殿場へ引越してきました。時間に余裕ができた事もあり、何か私にもできないかと以前より興味があったボランティアを、お話相手やレクリエーションのお手伝いを中心に十字の園のデイサービスでさせていただく事になりました。初めてのボランティアで緊張しましたが、デイサービスにいらっしゃる皆さんも気軽に話して下さり若い頃のお話やご家族の事などで盛り上がり楽しく接する事ができました。入浴後にこちらを利用する女性の方が「気持ち良かった。家で入るのは大変だからここで入る事ができて助かるわ。」と嬉しそうに話されていたのが印

象的でした。

デイサービスでは皆さんが楽しく過ごす事ができるよう配慮がされていて、スタッフの皆さんも常に笑顔でやさしく対応していらっしゃいました。それがデイサービスを利用する方々の笑顔につながっているんだなと感じ、ほんの少しの手助けで楽しく笑顔になってくれる事がとても嬉しく思えました。

夏だけの短期ボランティアでしたが、また時間のあるときに少しでもお手伝いができればと思います。



ビアガーデン

ひまわりユニット 芹澤 有希

八月の中旬に、ひまわり・あじさいユニットではビアガーデンを開催しました。職員が焼きそばを焼き、お酒が好きな方は楽しみにしていたお酒を飲むことが出来、大変喜ばれていました。普段交流のない方々が笑顔で大きな声をあげ一緒に盛り上がり会話も弾み、とても生き生きとされていました。「若い頃、仕事帰りには、よくビアガーデンに行ったんだよ。」等と懐かしいお話を聞くことが出来ました。



ユニットイベント

そうめんパーティー

カナリアユニット

八月の晴天のもと、うぐいす・カナリアユニットで流しそうめんを行いました。

ホールに竹をスタンバイすると、みんなワクワクそわそわ。水が流れ始めると、一気に興奮が高まります。「流すよー」の掛け声と共にそうめんが流れてくると、ワーツワーツキャーッキャーッ皆さん必死で麺をつかんでいました。「やっぱりそうめんには箸だろ」と頑張って箸を使う方。普段は小食なのに何度もおかわりをされる方。職員を気遣って「あんたたちも食いな〜」と声を掛けてくれる方。悲喜交々、楽しい夏の思い出になりました。



献金下さった方々

敬称は略させていただきます

6月分

村松和子、柴田和枝、富士  
社会教育センター、丸木  
進、上野忠昭、勝俣眞理子、  
山崎れい子、滝口みよ志

7月分

石渡理子、佐々木繁、伊  
勢田きぬ、ロッキイワ  
タ、山崎れい子、大野原  
建設工業、中島善子、鮎  
沢青年団、東山青年団、  
深沢青年団、市婦連福祉  
グループ、須崎トシコ、  
麻生邦雄、日吉千代子、  
小宮山年男

8月分

敬称は略させていただきます

6月

高橋文夫、厚生年金婦人  
部、杉山和子、みくりや  
友の会、塩崎早苗、レイ  
ンボーハート、市野はつ、  
ビューティー山田、中野  
美代子、木洩れ日朗読の  
会、印野はざまの会、隆  
生会、社会教育センター、  
なでしこ会、深沢婦人会、  
不二聖心女子学院中学生、  
AKI美容室、赤十字奉  
仕団、渡辺弘子、御殿場教  
会、山本浩子、高村恵子、  
不二聖心母の会、若葉会、  
中垣内紀子、川波俊昭、鈴  
の会、加藤正代、中曾根靖  
江、芹澤菊枝、市婦連福祉

協力ボランティア

**御殿場十字の園へのご寄付**

6月分	8件	274,574円
7月分	15件	197,000円
8月分	4件	30,578円
4月～8月 累計		
	34件	543,152円

ご献金、ご献品心より感謝申し上げます。

郵便振替口座  
口座番号 00870-9-190162  
口座名称  
社会福祉法人十字の園  
御殿場十字の園

ご連絡下されば振替用紙をお送りいたします。

グループ、御殿場高校メ  
ンテナンス、高橋浩子、東  
山婦人会、玉穂婦人会、弥  
生会、関根保子、中里京子、  
不二聖心女子学院高校生、  
高根婦人会OB会、シャ  
マイム池谷、アドナイ館

7月

厚生年金婦人会、(株)コス  
メロール、深沢婦人会、み  
くりや友の会、オカリナ  
アンサンブルSOS、中  
里京子、隆生会、玉穂婦人  
会、塩崎早苗、市野はつ、  
不二聖心母の会、AKI  
美容室、高村裕樹、伊藤洋  
子、木洩れ日朗読の会、  
ビューティー山田、中野  
美代子、高橋文夫、東小学  
校、山本浩子、カラオケア  
カデミー、中里京子、小林  
成一、赤十字奉仕団、琴音  
会、高村恵子、関根保子、  
アドナイ館、なでしこ会、  
鈴の会、市婦連福祉グ  
ループ、高根かしわ会、  
東山婦人会、深沢青年団、  
東山青年団、鮎沢青年団、  
芹澤菊枝、高根婦人会OB  
会、シャマイム池谷

8月

みくりや友の会、中里京  
子、高橋文夫、厚生年金  
婦人会、芹澤菊枝、玉穂  
婦人会、レインボーハー  
ト、市野はつ、資生堂リ  
ハビリメイク、なでしこ会、  
印野はざまの会、木洩れ  
日朗読の会、アドナイ館、  
高橋浩子、御殿場教会、  
赤十字奉仕団、御殿場民  
謡クラブ、若葉会、隆生  
会、原里中学校、鈴の会、  
高村裕樹、関根保子、東  
山婦人会、神保久美子、  
高根婦人会OB会、シャ  
マイム池谷、高村恵子

あとながき

食欲の秋といえます。  
昨今の今頃発売の『ゴパ  
ン』という製品があり、発  
売一年を経過した今も予約  
数カ月待ちです。お米を入  
れると米粉を作ってパンを  
焼いてくれます。日本には  
産地品種銘柄として五七〇  
種類の米があり、米の個性  
はパンの個性となります。  
個性は違えど、御飯から立  
ち上る湯気、焼き上がりの  
パンの香り、秋風に運ばれ  
てくる香りには誰もが「し  
あわせ」を感じます。秋の  
気配とおいしい香りと共に  
この機関誌をお届けします。  
(山本)

機能訓練始めました。

二枚橋デイサービスセンターひだまり 松本 有里

7月より看護師による個別機能訓練を始めました。約1時間の内容は、時事の話題から上肢・下肢の屈伸運動、お手玉やボールを使った週替わりのアクティビティ(心身の活性化のための手助けとなる活動を総称)を提案しています。「皆で輪になって笑顔で顔を見合わせながら運動をすると自然に体が動く」とおっしゃっておられました。『継続は力なり』を信じて皆さんの残存機能が維持・向上出来るように支援していきたいと考えています。

